

研究のために、あなたのカルテの情報、手術で採取した組織を使用させて頂いております

◎対象となる患者さん：当院において消化器・乳腺領域腫瘍の手術を受けられた方

1. 研究の題名 『消化器・乳腺領域腫瘍性疾患における短期的・長期的予後因子に関わる検討』

＜研究期間＞ 倫理委員会承認日 ～ 2028年3月31日

2. 利用目的 及び 利用方法

＜利用目的＞ 治療された消化器・乳腺領域の腫瘍性疾患に対し、手術前、周術期、予後情報に加え、切除標本から得られる遺伝子・蛋白および代謝物に関する情報を総合的に分析することにより、短期的・長期的予後に関係のある因子を解明することを目的としています。

＜利用方法＞ 利用 ・ 提供

3. 以下の期間に上記（◎対象となる患者さん）を満たした方が対象です

＜対象期間＞ 2000年1月1日 ～ 2028年3月31日

4. 本研究で利用する試料・情報について

本研究に関して 診療記録、試料から以下の情報を取得します。

- ・術前データ（年齢、性別、腫瘍径、腫瘍個数、腫瘍占拠部位、腫瘍の進行度、腫瘍マーカー、BMI、併存疾患の有無、血液検査結果、画像検査結果等）
- ・周術期データ（施行術式、手術時間、出血量、赤血球輸血の有無、合併症、術後在院日数等）
- ・術後予後データ（生存期間、再発の有無等）
- ・病理組織検査結果
- ・腫瘍部・非腫瘍部の遺伝子・蛋白発現・代謝物に関するデータ

5. 利用する者の範囲

取得した情報・試料は、飯塚病院の下記研究責任者において使用します。

研究責任者：外科 統括部長 二宮 瑞樹

6. 試料、情報の管理の責任者について

この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。

＜診療科名または部署名＞ 外科

＜研究代表者名＞ 外科統括部長 二宮 瑞樹

7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ

この研究にあなたの**情報・試料**が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。

＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800（代表）

＜担当者＞ 外科 二宮 瑞樹